

実施計画評価シート
(公表用)

令和2年度 実績

管理番号	122020
担当課	行財政改革課

柱	多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
施策	民間活力の導入による質の高い行政サービスの提供
細施策	民間への情報提供及び事業参入の推進

実施計画名	NPO・企業からの協働事業提案制度の推進
-------	----------------------

実施計画の内容	計画策定時の状況(取組の背景)	近年、民間企業による地域貢献が活発になりつつあり、また行政においては多様な市民ニーズへの対応やより質の高いサービスの提供が求められています。このような中、民間企業と行政の双方にとって効果的な事業を展開するには、官民協働により創意工夫を凝らした取組を行う必要があります。					
	目指す姿(実現する内容)	市内のNPOや企業から事業提案を受け、民間の活力を積極的に取り入れ事業を実施する仕組みを構築することで、市民サービスの向上と官民協働の更なる推進を目指します。					
	取組の概要	令和2年度～3年度にかけて、他自治体の事例研究を行うとともに本市の協働事業提案制度を検討し、令和4年度に制度構築を行います。令和5年度以降は制度に沿って募集を開始し、協働事業を展開します。	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度

他自治体の事例研究

制度検討

協働事業提案制度の構築

周知

提案募集

審査

事業化の検討

協定締結

協働事業の実施

成果検証

改革の目標	民間事業者等は協働提案事業を通して市と協働事業を行うことで、社会貢献と新たな事業参入の機会が生まれます。また市は民間資金やノウハウを生かした効果的かつ質の高い市民サービスの提供ができるようになります。	個別目標成果	協働事業の実施 1件	効果額	50万円
-------	--	--------	---------------	-----	------

実績及び担当課評価	単年度計画	<ul style="list-style-type: none"> 他自治体の事例研究を行う 先進自治体へ視察研修を行う(10月) 制度の検討を行い、関係課と協議を行う 	進捗状況	制度検討に向けた、他自治体の事例研究を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定していた先進地視察は実施することはできなかったが、PPP(公民連携)研修へ出席し他市の事例研究を行うとともに、関係課である協働推進課、資産活用推進課と協議を進め、制度の検討を行った。
	進捗度評価	B	担当課自己評価	視察研修はできなかったが、PPP研修に参加したことで多くの先進事例に触れ、事例研究をすることができ、概ね計画通り進めることができている。現状庁内に同様の制度がすでに運用されているため、引き続き関係課と協議を行い、制度を整理し、さらに検討を進めていく必要がある。
	取組年度方針	先進自治体の状況を踏まえ、令和4年度中の制度構築に向け、関係課と連携を図りながら制度の検討を行う。		

【進捗度の判定基準】 A: 計画を上回っている B: 概ね計画通り C: 計画より遅れている D: 未着手 - : 計画の中止

改革の成果(計画当初～現時点)	取組実績	なし
	効果額	0万円

備考	
----	--